

職場体験 part2

3日間の職場体験も無事終了しました。どうだった？と聞くと、「楽しかったです！」と笑顔で答えていました。

写真は、エビを冷凍するために、真空パックをしている様子です。3台の機械を一度に扱っている様子から、ずいぶん仕事にも慣れてきている様子が伝わってきます。

この体験から、働くことの意味や目的についてもう一度考え、自分の将来のために今何が出来るかを考え、実行に移してほしいと思います。

この3日間は、とても良い体験になりました。仕事の大変さ
や重要さが分かりました。また、優しい人はかりて、たくさん話しかけていただいたり、丁寧に教えていただいたり、とても楽しかったし、身につきました。



ツルについて学び、海士町について知る

総合的な学習の時間に、日本生態系協会の方から「ツル」について学びました。日本生態系協会では、ツルの飛来の分散化に取り組んでいます。久賀にも昔、ツルが飛来していたようで、3年前から水田の整備やデコイをつくって、ツルを呼び込んでいました。一昨年は80羽、昨年は2羽のナベツルがロシアへ戻る途中、久賀で羽を休めたそうです。今年も取り組みは続いており、秋には日本生態系教会の方が来校されて、デコイ作りを一緒に行う予定です。今回は、そのためにツルの生態や、なぜ久賀にツルを呼ぼうとしているかなどの説明を受けました。優芽さんは、興味をもって話を聞いており、「ツルの好きな色は何色ですか？」などたくさん質問をしていました。

また、別の日には、島根県の隠岐諸島の海士中学校とオンラインで交流を行いました。優芽さんは学校紹介や、久賀探訪で訪れた旧五輪教会について発表をしました。この日も「五島牛食べてみてください！」と五島を積極的にアピールする優芽さんでした！



楽しかった水泳記録会

13日には水泳記録会が行われました。会場・ZOOMでの参観ありがとうございました。優芽さんを含め、多くの生徒が自己ベストを出すことができ、練習の成果が十分にでた良い記録会でした。後半の水球では夏井教頭先生が参戦しても大差で勝利し、満足げな様子でした。



女子3人ピース🕊



夏井教頭先生との一騎打ち！

夏を制する者は、受験を制す！ part 1

「夏休みを制する者は、受験を制す」といわれているほど、この中学3年生の夏休みの過ごし方は、大変重要です。そこで今回と次回の進路通信では、夏休みの学習について、「学習の進め方」、「時間」、「方法」等について、一例をご紹介します。今回は「学習の進め方」についてです。参考にさせていただければ幸いです。

～夏休みの学習の進め方～

第1クール：7月21日(木)～7月31日(日)→宿題に取り組む期間

- ・まず宿題に集中して取り組むことで、8月に受験勉強に専念できます。

第2クール：8月1日(月)～8月20日(土)→受験勉強に取り組む期間

- ・この期間は、特に1、2年生の復習に力を入れてください。
 - ① 問題集を解く。
 - ② 採点を行い、分からない箇所を明らかにする。
 - ③ 分からない、苦手な箇所に時間をかけて復習を行う。
- ・1、2年生の学習は、2学期以降の学習の土台になるものです。



第3クール：8月21日(日)～8月31日(水)→実力テスト対策に取り組む期間

- ・限られた(?)試験範囲である実力テストの対策を行きましょう。

☆ 受験勉強ばかりに目がいきがちですが、宿題や実力テスト対策をしっかりと行うことも受検では大切なことです。

☆ 朝の時間を有効に活用することで、学習以外のことにも取り組みやすくなります。

○実力テストは9月2日(金)です。

1校時：国語 2校時：英語 3校時：理科 4校時：社会 5校時：数学